



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月12日

上場会社名 大伸化学株式会社
コード番号 4629
代表者（役職名） 代表取締役社長
問合せ先責任者（役職名） 経営企画室長
半期報告書提出予定日 2025年11月13日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
URL <https://www.daishin-chemical.co.jp>
(氏名) 堀越 進
(氏名) 野尻 健一郎 (TEL) 03-3432-5872
配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年3月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	16,952	△1.8	630	87.2	670	73.6	451	80.0
2025年3月期中間期	17,259	7.3	336	△27.2	385	△27.5	250	△29.5

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 481百万円(115.0%) 2025年3月期中間期 224百万円(△42.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年3月期中間期	円 銭 98.68	円 銭 —
2025年3月期中間期	54.81	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期中間期	百万円 25,843	百万円 16,819	% 65.1
2025年3月期	25,196	16,520	65.6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 16,819百万円 2025年3月期 16,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 40.00
2026年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年3月期(予想)			—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 36,020	% 3.8	百万円 990	% 23.9	百万円 1,050	% 20.0	百万円 720	% 22.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 一 、 除外 一社 (社名) 一
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期中間期 | 4,592,000株 | 2025年3月期 | 4,592,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期中間期 | 16,823株 | 2025年3月期 | 16,823株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2026年3月期中間期 | 4,575,177株 | 2025年3月期中間期 | 4,575,177株 |

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込みであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の 3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善、インバウンド需要の拡大等を背景に、緩やかな回復基調が見られました。一方、資源価格は落ち着きつつも、収束の見えないウクライナ情勢、不安定な中東情勢等に加え、円安による物価上昇等により、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社グループが主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は前年同期を下回りました。

このような情勢のもとで、当社グループにおける当中間連結会計期間の製品出荷数量は、67,875トン（前年同期比1.2%減）となりました。

当中間連結会計期間の業績といたしましては、売上高は、出荷数量が減少し販売単価も低下したため、169億52百万円（同1.8%減）の減収となりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が3億74百万円（同1.1%減）、合成樹脂塗料用シンナー類が2億87百万円（同4.1%減）、洗浄用シンナー類が10億54百万円（同3.2%減）、印刷用溶剤類が31億69百万円（同3.0%減）、特殊シンナー類が18億21百万円（同2.7%増）、单一溶剤類が67億1百万円（同1.8%減）、塗料・その他が11億42百万円（同0.2%減）、单一溶剤を中心とした商品が23億85百万円（同3.2%減）、その他収入が15百万円（同11.8%増）となりました。

利益面につきましては、新規需要の開拓や販売価格の是正、効率的な原材料購入の推進に加え、原材料価格が前年同期を下回ったことにより、営業利益6億30百万円（同87.2%増）、経常利益6億70百万円（同73.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益4億51百万円（同80.0%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、258億43百万円（前連結会計年度末比6億46百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加（同4億89百万円増）、電子記録債権の増加（同2億27百万円増）等があったものの、受取手形及び売掛金の減少（同3億21百万円減）等があったことによるものであります。

負債総額は、90億24百万円（前連結会計年度末比3億48百万円増）となりました。これは主に、短期借入金の増加（同1億20百万円増）、未払法人税等の増加（同1億2百万円増）等があったことによるものであります。

純資産は、168億19百万円（前連結会計年度末比2億98百万円増）となりました。これは主に、利益剰余金の増加（同2億68百万円増）等があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて4億89百万円増加し、68億61百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、7億75百万円（前年同期は22億40百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益の計上6億70百万円、減価償却費の計上1億80百万円があつたものの、棚卸資産の増加1億16百万円、法人税等の支払額1億21百万円等があつたことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、2億18百万円（前年同期は1億18百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出1億56百万円、投資有価証券の取得による支出1億6百万円等があったものの、保険積立金の解約による収入1億86百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は、66百万円（前年同期は68百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増額1億20百万円があったものの、配当金の支払額1億83百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。なお、今後の経営環境等の変化により、連結業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,125,465	7,615,321
受取手形及び売掛金	7,771,517	7,449,902
電子記録債権	3,270,832	3,498,472
商品及び製品	220,300	289,894
原材料及び貯蔵品	938,124	984,564
その他	113,838	133,741
貸倒引当金	△110	△109
流動資産合計	19,439,967	19,971,787
固定資産		
有形固定資産	3,989,702	3,891,953
無形固定資産	60,893	211,982
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	190,744	183,151
その他	1,534,867	1,604,181
貸倒引当金	△20,000	△20,000
投資その他の資産合計	1,705,611	1,767,331
固定資産合計	5,756,207	5,871,267
資産合計	25,196,175	25,843,055
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,679,653	4,768,224
電子記録債務	3,074,872	3,018,288
短期借入金	-	120,000
未払法人税等	137,449	239,719
賞与引当金	160,388	163,175
その他	413,706	547,284
流動負債合計	8,466,070	8,856,692
固定負債		
役員退職慰労引当金	91,275	45,475
退職給付に係る負債	34,387	36,146
その他	84,260	85,692
固定負債合計	209,922	167,313
負債合計	8,675,993	9,024,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資金	729,000	729,000
資本剰余金	675,939	675,939
利益剰余金	14,717,251	14,985,741
自己株式	△12,551	△12,551
株主資本合計	16,109,640	16,378,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	189,623	239,331
退職給付に係る調整累計額	220,917	201,587
その他の包括利益累計額合計	410,541	440,919
純資産合計	16,520,182	16,819,049
負債純資産合計	25,196,175	25,843,055

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	17,259,894	16,952,144
売上原価	15,198,994	14,533,199
売上総利益	2,060,900	2,418,945
販売費及び一般管理費	1,724,129	1,788,580
営業利益	336,770	630,364
営業外収益		
受取利息	182	204
受取配当金	13,696	15,216
保険返戻金	22,924	11,870
その他	16,724	15,673
営業外収益合計	53,527	42,964
営業外費用		
支払利息	746	1,077
手形売却損	323	144
保険解約損	25	2,074
その他	3,304	-
営業外費用合計	4,399	3,296
経常利益	385,898	670,032
特別利益		
固定資産売却益	2,021	2,136
特別利益合計	2,021	2,136
特別損失		
固定資産除却損	14,551	1,352
特別損失合計	14,551	1,352
税金等調整前中間純利益	373,368	670,816
法人税等	122,584	219,319
中間純利益	250,784	451,496
親会社株主に帰属する中間純利益	250,784	451,496

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	250,784	451,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,305	49,707
退職給付に係る調整額	△14,385	△19,330
その他の包括利益合計	△26,690	30,377
中間包括利益	224,093	481,874
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	224,093	481,874

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	373,368	670,816
減価償却費	208,951	180,149
売上債権の増減額（△は増加）	713,513	93,974
棚卸資産の増減額（△は増加）	△98,769	△116,034
仕入債務の増減額（△は減少）	1,154,442	31,987
その他	△36,101	21,470
小計	2,315,404	882,364
利息及び配当金の受取額	13,879	15,421
利息の支払額	△746	△1,077
法人税等の支払額	△84,836	△121,204
その他	△3,304	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,240,396	775,503
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△135,323	△75,723
有形固定資産の売却による収入	1,062	2,887
無形固定資産の取得による支出	△2,772	△156,029
投資有価証券の取得による支出	-	△106,901
貸付けによる支出	-	△10,000
貸付金の回収による収入	2,392	1,522
保険積立金の積立による支出	△45,238	△61,211
保険積立金の解約による収入	61,467	186,601
差入保証金の差入による支出	△175	△5
差入保証金の回収による収入	102	-
その他	35	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,450	△218,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	120,000	120,000
リース債務の返済による支出	△5,550	△3,582
長期未払金の返済による支出	△198	△198
配当金の支払額	△183,007	△183,007
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,756	△66,788
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,053,190	489,856
現金及び現金同等物の期首残高	4,107,189	6,371,465
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,160,379	6,861,321

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、化学品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。